

まちづくりの目標	2	みんなが安全で快適に暮らせるまち
政策	2	生命・財産を守り、安心して快適に暮らせるまちにします

施策	4	犯罪の少ないまちにします	担当部(統括部)	生活環境部
----	---	--------------	----------	-------

【実現している姿】

目標	地域を挙げた取組みにより、犯罪発生件数が減少しています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	夜間でも安心して歩けるまちになっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標											
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
犯罪発生件数	目標	—	—	—	1,000件	900件	900件	900件	900件	900件	900件
	実績	1,873件	1,604件	1,098件	910件	1,314件	—	—	—	—	—
防犯灯の設置件数	目標	—	—	—	6,360件	6,410件	6,430件	6,450件	6,470件	6,490件	6,570件
	実績	6,310件	6,326件	6,358件	6,390件	6,432件	—	—	—	—	—

【施策の展開】 ◎は重点的な取組み

○防犯意識の高揚							平成26年度事業費計 31,042千円
摂津警察署や防犯協会などの関係機関と連携し、様々な啓発活動により防犯意識の高揚を図ります。							
平成26年度事業	◇LED防犯灯等防犯推進事業31,042千円(自治振興課)						
	第4期実施計画期間					後期終了年度	
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度	
計画	市民、地域、関係機関の協働を強化し、防犯大会や啓発活動を実施	市民、地域、関係機関の協働を強化し、防犯大会や啓発活動を実施	地域住民による自主的な防犯活動の実施	地域住民による自主的な防犯活動の実施	地域住民による自主的な防犯活動の実施	防犯意識の浸透により、自己防衛力が向上	
取組実績	地元警察との連携を強化し、市内22箇所で、自転車盗難防止ワイヤーロック等を配布し、街頭キャンペーンを実施した。						
成果	自治会や地域住民が参加し、各啓発活動を通じ市民の防犯意識の高揚が見られた。						
次年度課題	—						

◎自主防犯組織の支援							平成26年度事業費計 39,826千円
青色防犯パトロール車の配備や学習機会の提供などにより、地域における自主防犯組織の活動が充実するよう支援を行います。							
平成26年度事業	◇LED防犯灯等防犯推進事業31,042千円・◇地域活性化補助事業8,784千円(自治振興課)						
	第4期実施計画期間					後期終了年度	
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度	
計画	セーフティパトロール隊連絡会議による情報交換	セーフティパトロール隊連絡会議による情報交換	セーフティパトロール隊連絡会議による情報交換	セーフティパトロール隊連絡会議による情報交換	セーフティパトロール隊連絡会議による情報交換	セーフティパトロール隊連絡会議による情報交換	
取組実績	5月及び10月に市内12のセーフティパトロール隊を対象に連絡会議を開催した。						
成果	各セーフティパトロール隊同士の、こどもの見守り等の情報・意見交換を通じて連携強化を図ることができた。						
次年度課題	—						
計画	地域活性化補助金により防犯活動を支援	地域活性化補助金により防犯活動を支援	地域活性化補助金により防犯活動を支援	地域活性化補助金により防犯活動を支援	地域活性化補助金により防犯活動を支援	地域活性化補助金により防犯活動を支援	
取組実績	地域活性化補助金を活用した6件の防犯活動(小学生等、登下校時の見守り)を実施。その活動に対する補助を行った。						
成果	各地域による自主的な防犯活動が実施され、地域内の防犯意識の向上が見られた。						
次年度課題	—						

	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	防犯協会に青色防犯パトロール車の無償貸与	防犯協会に青色防犯パトロール車の無償貸与	防犯協会に青色防犯パトロール車の無償貸与	防犯協会に青色防犯パトロール車の無償貸与	防犯協会に青色防犯パトロール車の無償貸与	防犯協会に青色防犯パトロール車の無償貸与
取組実績	年110回、延べ走行距離1,703kmの青色防犯パトロール車によるパトロールが実施された。また、課題改善策の検討をした。					
成果	小学生の下校時や地域内をパトロールすることにより、子供たちの安心安全と犯罪の未然防止することができた。					
次年度課題	—					

◎犯罪を発生させない環境の整備	平成26年度事業費計 31,042千円
-----------------	------------------------

防犯灯の設置により夜間の安全確保や死角場所への対策を強化します。

平成26年度事業 ◇LED防犯灯等防犯推進事業31,042千円(自治振興課)

	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	自治会等から要望のあった箇所やひったくりなど犯罪が発生しやすい箇所に防犯灯を設置	自治会等から要望のあった箇所やひったくりなど犯罪が発生しやすい箇所に防犯灯を設置	自治会や市民から要望のあった箇所やひったくりなど犯罪が発生しやすい箇所に防犯灯を設置	自治会や市民から要望のあった箇所やひったくりなど犯罪が発生しやすい箇所に防犯灯を設置	自治会や市民から要望のあった箇所やひったくりなど犯罪が発生しやすい箇所に防犯灯を設置	自治会等から要望のあった箇所やひったくりなど犯罪が発生しやすい箇所に防犯灯を設置
取組実績	各自治会からの申請に基づき39灯の防犯灯新規設置及び31灯の照度アップ(20W→32W)を、すべてLED灯の器具取替を行った。					
成果	薄暗い箇所や死角場所の減少により、犯罪発生抑止につながった。					
次年度課題	灯具を低消費電力であり、環境にやさしく、長寿命のLED化を検討。					
計画	—	市内全ての防犯灯をメンテナンスに優れたLED灯に移行することにより、防犯灯維持管理費補助を廃止し、市が管理を行う	—	—	—	市内全ての防犯灯をメンテナンスに優れたLED灯に移行することにより、防犯灯維持管理費補助を廃止し、市が管理を行う
取組実績						
成果						
次年度課題						
計画	自治会が管理する防犯灯を順次LED化	市内全ての防犯灯をLED灯に移行	—	—	—	—
取組実績	各自治会からの申請に基づき39灯の防犯灯新規設置及び31灯の照度アップ(20W→32W)を、すべてLED灯の器具取替を行った。					
成果	薄暗い箇所や死角場所の減少により、犯罪発生抑止につながった。					
次年度課題	市内全防犯灯灯具を環境にやさしく、長寿命のLED化を検討。					
計画	—	駅前や犯罪が発生しやすい箇所に防犯カメラを設置	駅前や犯罪が発生しやすい箇所に防犯カメラを設置	駅前や犯罪が発生しやすい箇所に防犯カメラを設置	駅前や犯罪が発生しやすい箇所に防犯カメラを設置	駅前や犯罪が発生しやすい箇所に防犯カメラを設置
取組実績						
成果						
次年度課題						

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

地域における自主防犯活動の推進						平成26年度事業費計 39,826千円
市内各地区において、関係機関との連携方法や場所・時間帯・回数などを地域の実情に合わせて工夫し、登下校時の通学路や、夜間の公園等のパトロールにより子どもの見守り活動を進めます。						
平成26年度事業	◇LED防犯灯等防犯推進事業31,042千円・◇地域活性化補助事業8,784千円(自治振興課)					
	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	市民、地域、関係機関との連携による防犯活動及び防犯意識の高揚	市民、地域、関係機関との連携による防犯活動及び防犯意識の高揚	地域住民による自主的な防犯活動の実施	地域住民による自主的な防犯活動の実施	地域住民による自主的な防犯活動の実施	防犯意識の浸透により自己防衛力が向上
取組実績	515人が参加した全国地域安全運動摂津市民大会及び街頭キャンペーンを年22回の啓発活動を実施した。					
成果	地域住民である啓発キャンペーン参加者及び市民の防犯意識の高揚が見られた。					
次年度課題	—					
計画	市民、地域、関係機関と地域の実情に合わせて工夫し、自主防犯組織の支援を実施	市民、地域、関係機関と地域の実情に合わせて工夫し、自主防犯組織の支援を実施	市民、地域、関係機関と地域の実情に合わせて工夫し、自主防犯組織の支援を実施	市民、地域、関係機関と地域の実情に合わせて工夫し、自主防犯組織の支援を実施	市民、地域、関係機関と地域の実情に合わせて工夫し、自主防犯組織の支援を実施	犯罪を発生させない環境整備の充実
取組実績	市内の12セーフティパトロール隊を対象にした連絡会議の開催及び地域活性化補助金を活用した6件の防犯活動を実施。その活動に対する補助を行った。					
成果	各地域による自主的な防犯活動が実施され、地域内の防犯意識の高揚を図ることができた。					
次年度課題	—					

犯罪被害者に対する支援						平成26年度事業費計 5,274千円
全国に先駆け、平成20年(2008年)7月1日から施行した「摂津市犯罪被害者等支援条例」に基づき、相談をはじめ、家賃補助や見舞金の支給等により支援を進めます。						
平成26年度事業	◇犯罪被害者等支援事業 5,274千円(自治振興課)					
	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	犯罪被害者等に対し、関係各課と連携を図り、全庁的に被害の軽減及び回復を促進	犯罪被害者等に対し、関係各課と連携を図り、全庁的に被害の軽減及び回復を促進	犯罪被害者等に対し、関係各課と連携を図り、全庁的に被害の軽減及び回復を促進	犯罪被害者等に対し、関係各課と連携を図り、全庁的に被害の軽減及び回復を促進	犯罪被害者等に対し、関係各課と連携を図り、全庁的に被害の軽減及び回復を促進	犯罪被害者等に対し、関係各課と連携を図り、全庁的に被害の軽減及び回復を促進
取組実績	年間で12件の相談を受けた。また、補助内容の拡充の検討をおこなった。					
成果	関係部署・機関との連携を図りながら、他機関で利用できる補助内容を調査し、つなぐことにより、相談者の軽減及び回復を図ることができた。					
次年度課題	—					